

構造改革特別区域計画

1 構造改革特別区域計画の作成主体の名称

富士吉田市

2 構造改革特別区域の名称

幼稚園入園事業特区

3 構造改革特別地域の範囲

富士吉田市の全域

4 構造改革特別区域の特性

富士吉田市の人口は、大手企業や商業施設の撤退、企業の倒産などにより、平成3年をピークに減少の一途をたどっております。特に富士北麓地域において本市の減少傾向は顕著なものがあり、少子化、核家族化、女性の社会進出の拡大などにもより、幼児の数も減少し、地域や家庭の教育力が低下している状況にあります。

幼稚園の目的は本来、近隣に住む幼児が通い、そこで集団生活を送ることを通じて、適正な指導を受けていく場であり、家庭や地域と連携しつつ、その心身の発達を助長することにあります。

しかし、本市において幼児数の減少は幼稚園の本来の目的を満たすには困難な現状であります。(参考資料参照)

このような状況下にあって、保護者からは三歳未満児の入園について要望が寄せられており、当面10名程度の対象幼児の入園が見込めます。

5 構造改革特別区域計画の意義

幼児期は、生涯にわたる人間形成の基礎が培われる極めて重要な時期であり、この時期の教育においては、地域社会の中で、家庭と幼稚園等が十分な連携をとりながら、幼児一人一人の望ましい発達を促していくことが大切であります。このことから、三歳未満児の入園を促進することにより、幼稚園の本来の目的により近づけるものと考えます。

さらに、これまでの満三歳時の随時入園と比較し、年度当初から入園することにより一貫した教育と集団生活指導ができることから、組織的・計画的な教育活動の推進と、幼児期における社会性の涵養に早期に取り組むことができます。

このことから、早期に規制改革を実施することにより私立幼稚園などの民間活力を最大限に引き出し、本市における幼児教育の一端を担うことがで

きるものと考えます。

6 構造改革特別区域計画の目標

幼児期における教育は、家庭との連携を図りながら、生涯にわたる人間形成の基礎を培うために大切なものであり、幼稚園は、幼稚園教育要領に定める教育の基本に基づいて展開される集団生活を通して、幼児の生きる力の基礎を育成することに大きな意義があります。特に幼児期は、人間形成の基礎が培われる極めて重要な時期であることを踏まえ、幼稚園入園年齢を引き下げることにより、早期の集団生活を営み幼児期における社会性の涵養を図り、心身の発達を助長することができます。

このように、生涯にわたる人間形成の基礎となる生きる力の育成は、幼児教育の根本的な課題であり、今回の構造改革により地域における教育力を向上させるための取り組みは、次代を担う子どもたちの育成を通じた人的資源の確保によって、わが国全体に広く波及するものと考えます。

また、この取り組みにより幼稚園事業の安定的な運営を目指すとともに、多様化する住民ニーズに対応でき、市民サービスの向上を図ることを通じ、地域の活性化を実現していくことを目指します。

本市にあっては、幼児期にふさわしい道徳性の芽生えを培う教育の充実を図り、幼児教育振興の一助とします。

さらに、本市で実施している出産前からの「ママ・パパ講座」をはじめ、0歳児を対象とした「ぴよぴよサロン」、1歳児を対象とした「よちよちブレサークル」、2歳児以降を対象とした「なかよしセミナー」等の子育て支援事業を充実すると共に、これらと連携する中で一貫した幼児教育を目指し、対象年齢児の待機児童の解消を図ります。

7 構造改革特別区域計画の実施が構造改革特別区域に及ぼす経済的社会的効果

次代を担う子どもたちの独創性・創造性を育成するには、幼児期の早い段階から生きるための基礎的な知識を身につけさせることが極めて重要であることから、この特別区域の導入により、一人一人の想像力・興味・好奇心を育み考える力を養うような学習が可能となる教育システムを、幼児期から義務教育に至るまで一貫して構築することができます。

特に保護者からは、三歳未満児の入園について要望が寄せられていることから、当面10名程度の入園が見込めます。

さらに、子供を預け入れた保護者が社会進出することにより、地域社会に対し労力の提供ができ地域活性化につながります。

8 特定事業の名称

三歳未満児に係る幼稚園入園事業

9 構造改革特別区域において実施し又はその実施を促進しようとする特定事業に関連する事業その他の構造改革特別区域計画の実施に関し地方公共団体が必要と認める事項

子育て支援事業

・【ママ・パパ講座】

妊婦さんとその夫を対象に、夫婦で「妊娠・出産・育児」について学びたいという方の講座で、「抱っこ」「オムツ交換」「お風呂」実習、パパの役割について、妊娠中の栄養、母乳の準備、お産の経過などについて学ぶ。

・【ぴよぴよサロン】

0歳の乳児とその親を対象に、育児中の親同志の情報交換、身体測定、哺乳量測定、育児相談や赤ちゃんとのふれあい遊びを通して育児について学ぶ。

・【よちよちプレサークル】

1歳児とその親を対象に、親子で集まり遊びや交流を通して、育児サークルを育成する。

・【なかよしセミナー】

2歳から就園前までの幼児と親を対象に、入園までの親子の貴重な時間を楽しく遊び、子供の健やかな成長を促すと共に、同じ年齢環境にある親子同志が語り合い、悩みや不安を解消する。

別紙

1 特定事業の名称

(8 0 6) 三歳未満児に係る幼稚園入園事業

2 当該規制の特例措置の適用を受けようとする者

特別区域内の幼稚園

3 当該規制の特例措置の適用の開始の日

特別区域計画の認定後

4 特定事業の内容

事業に関与する主体

市内には私立幼稚園が5園あり、当面は入園が見込め当該事業の要望があった下記の幼稚園とする。

なお、順次この事業の拡大を図り、市内全幼稚園が取り組める環境を整える。

学校法人 月江寺学園 月江寺幼稚園

事業が行われる区域

富士吉田市内

事業の実施期間

特別区域計画の認定以降

5 当該規制の特例措置の内容

富士吉田市内の幼児の数が参考資料のように減少し、他の幼児と共に活動する機会が減少したことにより、社会性を涵養することが困難であると認められることから、幼児の心身の発達を助長するために特に必要があると認めて、本市内を幼稚園入園事業特区として設定し、幼児が満二歳に達した日の翌日以後における最初の学年の初めから当該特区内の幼稚園に入園することができることとするものです。

市内には私立幼稚園が5園あり、当面は入園が見込め当該事業の要望があった1園を実施主体と考えているが、将来は順次この事業の拡大を図り、市内全域で取り組み、幼児の心身の発達を助長し、社会性の涵養を図ることとする。